



# 北山田小だより



横浜市立北山田小学校  
校長 滝川 尚美

## 「オリンピックより熱かった！～運動会2023への思い～」

校長 滝川 尚美

秋が深まり、遊歩道に落ちた木々の実を子どもたちが楽しそうに拾っています。クヌギ、コナラ、スダジイ。かわいい形のどんぐりやこれから色づく木々の葉は、生活科や図工などの学習を豊かにしてくれることでしょう。季節を感じながら学びを深めていきたいと思います。

さて、10月21日(土)に、秋晴れの下、第28回運動会2023を無事、開催することができました。今年度は在校生のご家族の入場制限をなくしたこともあり、多数ご参観いただくことができ、子どもたちが張り切って演技や競技に取り組む様子が見られました。事前の練習の中でも、見てもらうことを意識して伝えたいことを考えたり、もっている力をさらに高めようと努力したりする姿が見られました。そして、迎えた当日。どの学年も一番よい姿を見せられたと思います。また、徒競走やリレーを見ていてもいつも以上に集中し、力を発揮することができたと思います。運動会が、日頃の練習の成果や努力を認めてもらう場であったり、自分の能力を発揮する喜びを感じたりする場であったりしたなら大変うれしいです。保護者のみなさまのご理解とご協力に感謝いたします。

さて、リーダーシップ委員会が決めた今年の運動会テーマは、「オリンピックよりも熱くなれ!光り輝く北山田!」でした。テーマに込められた「オリンピック選手のように正々堂々とフェアプレーで戦いたい」「一人一人が輝いているところをみてもらいたい」との思いを実現していこうとする姿が当日だけでなく、その過程においてもたくさん見られました。リーダーシップ委員会や応援団の子どもたちが中心となって運動会を盛り上げ、作り上げてくれました。

先週、運動会の後、各学年振り返りをしました。2年生や4年生の振り返りカードに次のような言葉がありました。一生懸命頑張り、互いを認め合い、上級生の姿に学んだ運動会だったではないかと思います。閉会式での代表児童の言葉とともにご覧ください。

○1年、2年、3年、4年、5年、6年、みんな楽しくできてうれしかったです。

○一人ずついろいろな個性があって、みんなのダンスや組体操も美しかった。

○応援団長がかっこいいと思いました。

○4年生のエイサーや6年生のソーラン節が迫力あってすごかった。

○全力で踊ったり、走ったりできてとてもよかった。全力でやって僅差で勝って、楽しかったし嬉しかった最高の運動会になった。

○北山田小学校が光り輝いて見えました。

4年生では演技でエイサーをやりました。エイサーの太鼓の文字には運動会に込めた気持ちの漢字一文字が書いてあります。それをお客さんに見せることを頑張りました。

そして、お客さんに素敵な演技を見せるため、たくさん練習時間が取れるよう、てきぱきと行動することを意識しました。そうしたら、みんなと合わせて踊る時間が増えるし、難しい踊りを何度も練習できるからです。さらに、迫力ある演技にするため足を幅広く広げたり、顔の向きを「ばち」になるべく合わせたりすることに気を付けました。すると、お客さんにきれいな踊りだなと思ってもらえると思ったからです。

来年は高学年として、6年生のように低学年にあこがれてもらえるような演技や行動ができたらいと思います。

4年

みなさんは、運動会で何を頑張りましたか?私は、綱引きを頑張りました。たくさん綱を引けるように周りの人と協力できました。相手の赤組も力いっぱい引いていて、とても強かったですが白組も負けないうでたくさん引きました。

他にも5年生の演技や徒競走など精一杯取り組みました。自分が出ていない種目もたくさん応援し、運動会が盛り上がったので、とても楽しかったです。

来年の運動会は、最高学年として迎えます。今年の運動会に負けない、楽しい運動会をみんなで作りたいです。

これで運動会2023を終わります。

5年